

みずほCustomer Desk Report 2021/09/27号 (As of 2021/09/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.42
TKY 9:00AM	110.33	1.1741	129.55	1.3728	0.7297
SYD-NY High	110.79	1.1747	129.83	1.3736	0.7316
SYD-NY Low	110.20	1.1701	129.40	1.3659	0.7237
NY 5:00 PM	110.74	1.1722	129.83	1.3670	0.7257
NY DOW	34,798.00	33.18	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	15,047.70	▲ 4.55	日本10年債	0.0500	2.00bp
S&P	4,455.48	6.50	米国2年債	0.2705	1.08bp
日経平均	30,248.81	609.41	米国5年債	0.9477	0.03bp
TOPIX	2,090.75	47.20	米国10年債	1.4518	1.73bp
シカゴ日経先物	30,085.00	▲ 65.00	独10年債	-0.2290	2.45bp
ロンドンFT	7,051.48	▲ 26.87	英10年債	0.9135	0.45bp
DAX	15,531.75	▲ 112.22	豪10年債	1.4130	16.50bp
ハンセン指数	24,192.16	▲ 318.82	USDJPY 1M Vol	5.24	0.13%
上海総合	3,613.07	▲ 29.15	USDJPY 3M Vol	5.69	0.11%
NY金	1,751.70	1.90	USDJPY 6M Vol	5.85	0.01%
WTI	73.98	0.68	USDJPY 1M 25RR	-0.20	Yen Call Over
CRB指数	225.311	1.32	EURJPY 3M Vol	5.98	0.05%
ドルインデックス	93.33	▲ 0.14	EURJPY 6M Vol	6.20	0.00%

【昨日の指標等】

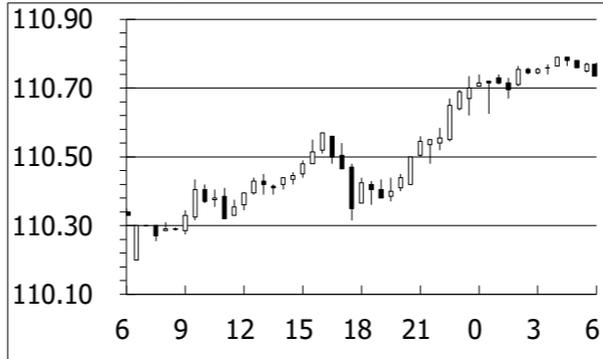
Date	Time	Event	結果	予想
9月24日	08:30	日 全国CPI/全国コアCPI/全国コアコアCPI	8月 -0.4%/0.0%/-0.5%	-0.3%/0.0%/-0.4%
	17:00	独 IFO期待指数(期待/現況/企業景況感)	9月 97.3/100.4/98.8	96.5/101.8/99.0
	21:45	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	「利上げ条件は来年末までに整う公算大きい」	
	23:00	米 新築住宅販売件数	8月 740k	715k
	23:05	米 ジョージ・カンザスシティ連銀総裁 講演	「テーパリングを開始するのが適切」	

【本日の予定】

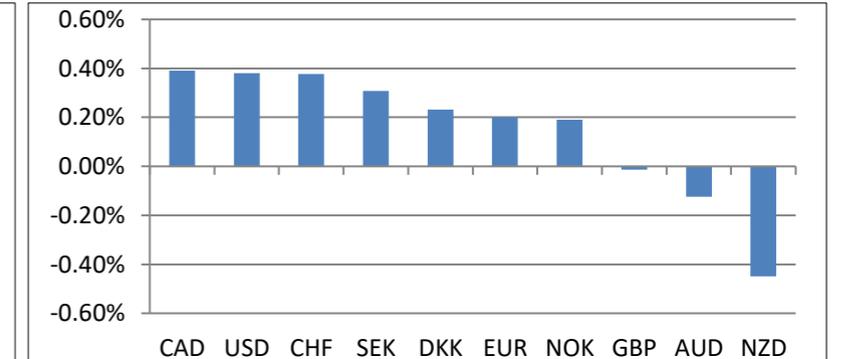
Date	Time	Event	予想	前回
9月27日	21:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前月比)・速報	8月 0.6%/0.5%	-0.1%/0.8%
	22:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
9月28日	01:50	米 ブレイナードFRB理事 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は110.33レベルでオープン。仲値前までじりじりと上昇し、仲値後は反動で110.32まで下落する場面も見られたが、その後は小確りした値動き。中国大手不動産会社のデフォルト懸念が一旦遠のいたことを背景とした株式市場の反発による円売りや、先日のFOMCで効派発言が確認されたことによるドル買いが続き、クロスにかけて110.55まで上昇。結局110.52レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.52レベルでオープンし、米長期金利の上下動に沿った値動き。朝方は110.32まで下げる局面もあったが、反発し、結局110.54レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	FOMCでのパウエル議長の効派と取れる発言を受けドルが買われやすい中、中国人民銀行が仮想通貨の関連サービスを全面禁止すると発表し、リスク回避の動きに円が買われる一方ドルが買われ110.54レベルでNYオープン。朝方はメスター・クリーブランド連銀総裁の「11月のテーパリングと来年上半年での資産購入の終了を支持」との発言が伝わる中、海外時間の流れを引き継ぎドルが買われる動きや、株式市場が横ばいで推移する動きを受け円が徐々に売られた。米8月新築住宅販売件数が予想を上回るものの、この結果を受けたドル円の反応は限定的となるが、ジョージ・カンザスシティ連銀総裁の「テーパリング開始への労働市場の基準は達成」等、効派な発言が伝わる中、110.74まで上昇する。午後ドル円は高値圏での推移が続き、一時110.79まで上昇し、110.74レベルでクロスした。一方、ユーロドルはFOMC後から強まっているドル買いや、中国人民銀行の仮想通貨に対する新たな措置を受けドル買いが強まったことから上値重く推移し、1.1715レベルでNYオープン。朝方はドル買いが継続し、一時1.1701まで下落するがこのレベルではユーロ買い意欲もあり、ユーロ円が上昇する中下値をサポートされ、1.1725まで戻す。午後は週末を控え狭いレンジでの推移が続き、1.1722レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.20	1.1680-1.1750	129.00-130.20

【マーケットインプレッション】

先週のドル円は、週前半に中国恒大のデフォルト懸念が高まったことからリスクオフ色の相場となり、ドル円は109円台前半まで下落。週後半にかけては、タカ派寄りとなったFOMCの結果を受け、リスク資産が買い戻される展開。米金利は1.5%手前まで上昇し、ドル円も110円後半まで上昇した。ドル円の上昇は8月高値110.80付近で一服感が見られる中、もう一段の上昇には追加材料が必要と考える。中国恒大の問題も、政府が支援姿勢を見せたことから、過度な懸念は後退しているものの、子会社の事業停止などが報じられており、不安感を払拭出来てない。本日は特段材料がない中、中国恒大の行方を横目に小動きの展開を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。